

柳原地区住民自治協議会だより

すきです

やなぎはら

2021 Jan.15

Vol.49

拓けゆくわがまち

工事が進む東外環状線 柳原北交差点付近 (2020.11.26 撮影)



発行 柳原地区住民自治協議会

新年のいあい

柳原地区住民自治協議会

会長 寺田 公一



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、加藤市長を招いて行われた「ながの未来トーク」では、洪水を議題に話し合い、総合防災訓練でも水害を想定した「マイ・タイムライン」に取り組みなど、地域の防災を強く意識して活動してきました。これからも大雨や台風の危険が迫った時にどう行動するのか、その時に困ること、助け合えることなどを話し合う機会を積極的につくっていきましょうと思います。皆様も常会の総会など隣近所で集まる機会に話し合ってください。

今年3月末には東外環状線（長野東バイパス）が暫

暫定形で車道部分が開通し、柳原地区も大きく変わります。住民自治協議会も新たな5年間の活動指針となる第3次まちづくり計画を策定します。地域の安全・安心、心と身体の健康、子どもから高齢者までみんなが学びあい、お互いのつながりを深めていく活動をみんながつくり上げていきましょうという考えを基本としています。



しめ縄づくり



12月6日（日）に布野公民館で、しめ縄をつくりました。

講師の坂本邦夫さんに教わりながら、みんな初めてでしたが、作り終えたときは、「これで正月を迎えられる」と満足をしていました。また、松ぼっくりを使っ

たツリー作りでは、「来年は、ぜひ育成会の子供たちといっしょに作りたい」との声が上がりました。絵筆を動かして、色鮮やかな星形などの飾り物をボンンドで取り付け、童心に返ってなごやかに終了しました。

（まちづくり計画推進委員会

中野 篤治）



65歳みんな集まれ！



65歳の年代を迎えた我々が集まり、その中で柳原をもっと知ろうということになり、区境を歩いて見ることにしました。

第1回目の10月4日（日）、柳原総合市民センターにたくさんの方が集まりました。中俣と村山の境を歩き、用水路が区境になっていることがよく分かりました。

給食センター付近、塔鏡形合子や弥生後期の木製盾が出土したところを見て歩きました。道中10数年ぶりにあった同級生と話しながら楽しく歩くことができました。



村山区、中俣区の境の石柱

・用水が区境でないところには、この石柱があった。



第2回目は、11月7日（土）古野神社の船つなぎ石をスタートし、柳原排水機場から工事中の長野東バイパス、布野と屋島の境界、中俣区の飛地を見て歩き、楽しい半日を過ごすことができました。

（総務部会 深澤 要治）



雁田山（小布施）を望む参加者

・雁田山が布野と屋島の境界を決める基準となっている。

災害について考える

ーマップ3ー

10月18日(日)「災害にも強い地域づくり」の3回目の講座を開催しました。



区ごとに災害時要配慮者が落とし込まれた大きな地図を広げて、急いで避難支援が必要な人は何人だろう。この人達は少し手伝わなければ無理だよね。この人は自分でなんとか避難できるな。など皆で話し合い身体的な障がいばかりでなく人との意思疎通が苦手な人のことなども、考慮しなければとわかりました。

まず隣近所で話し合い、助け合うことが最も有効で大切なのではと考えました。(人権教育指導員 水野 健)

戦没者追悼式



11月3日(火)、戦没者追悼式が中俣の忠魂碑広場で柳原地区区長会と遺族会の共催で行いました。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小し、参列者を限定して実施しました。

若い世代の参画を拡大していくため、市遺族会も青年部会を発足させました。当地区の遺族会員も38名ですが高齢者が進み退会する人が多くなりましたが、今後も毎年開催していく予定です。

戦後75年が経過し、国民の大半が戦争を知らない世代になっていくなか戦争の教訓を風化させないことが私たちに課せられた責務であり、平和の尊さを次の世代に語り継いでいかなければなりません。(遺族会 中野 元男)

健康づくりウォーク

12月2日(水)健康講座を開催しました。

今回は「65歳 みんな集まれ区界ウォーク」とコラボ企画として「脳活ウォーキング」と銘打って歩きました。

なにげなく歩くよりも、歩き「ながら」脳を使い、会話や発見を楽しみ「ながら」歩くことで、注意分割力・記憶力が鍛えられ、仲間との交流で「認知症予防」にも繋がるとのことです。

今回は、小島区界の約4キロ説明をいただきながらゆっくり探索することで、普段は車で通る道も楽しく歩くことができました。(健康・福祉部会 木村 孝)



秋のクリーンデー

10月25日(日)、毎年恒例の「秋のクリーンデー」に、

54名が参加し、柳原総合市民センター敷地内で草取り・剪定作業などを行いました。夏の間に伸びた枝を整え、フェンスを飛び出したさくらの枝を落とし、とてもすっきりした印象になりました。

また、ポケットパークでは、須坂創成高校環境造園科の生徒さんと来春に備えて花苗・球根を植えました。※ポケットパーク：柳原小学校南スクランブル交差点にある小公園 (教育・環境部会 永多 道夫)



写真に見る

柳原の今昔展

昨年10月5日から11月24日まで49日間、ベトナムにおいて「写真に見る柳原の今昔展」を開催し、平成24年、令和元年、2回にわたり皆様からお寄せ頂いた569枚の中から貴重な写真を厳選し展示しました。多くの方にご覧頂き有難うございました。昭和・平成の地域の様子がわかる写真がありましたらお貸し下さい。(柳原の今昔を写真で残す会)



*** 写真に見る柳原の今昔 ***



オリンピック文化ボランティアで布野神楽保存会が出演
1998年2月 アイスホッケーB会場（アクアウィング）



昭和24年晩秋 村立柳原小学校4年生
「当時の旧村山橋をバックにした集合写真です。下駄をはいていたことが懐かしく思い出されます。」提供者談

*** アヤメの里復活大作戦 ***



今年もアヤメは、見事に咲きました。しかし、アヤメの会の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大により、あやめ祭りも中止になり、夏期の草取りも1〜2人の少人数を余儀なくされました。皆が集まったの作業は今回が最初となりました。中俣神社踏切東側、柳原駅ホームなどでアヤメの葉切り、草取りをし、来年も美しい花が咲くように汗を流しました。来年は、当地区東の玄関口である村山地区の第四給食センター入口にアヤメを植栽する予定です。アヤメの会でいっしょに活動する方を募集しています。
(アヤメの会 本堂 誠広)

内科・呼吸器科・アレルギー科

中島医院

柳原 2222-6 TEL295-0600

柳原地区の世帯数と人口

	計	小島	中俣	布野	村山	柳原団地
人口	6,769	2,417	2,282	1,144	473	453
世帯数	2,826	981	975	436	175	259

長野市統計資料／町別人口及び世帯数令和2年12月1日

「あたたかい心、やさしい手」「24時間、365日」安心をサポートします。

ケアライフ柳原第2（介護付き有料老人ホーム）
長野市柳原2223番地1 TEL.026-255-7716

ケアライフ柳原（介護付き有料老人ホーム）
長野市小島785番地 TEL.026-236-8200

お気軽にお問い合わせ下さい
エフビー介護サービス株式会社

にいざわ皮ふ科

長野市柳原 2221-6
TEL.026-255-7238/FAX.026-255-7335



編集後記

自分が『灰色の男』になっていると感じる時がある。こんな時だからこそ人と人が繋がることを大事にしてくちゃ。もっとおおらかにゆったりとまわりの人と共に過ごす時間を意識して作らないと。 [あ]



柳原地区住民自治協議会

長野市小島 804-5 柳原総合市民センター内 TEL・FAX217-2365

いきいき わがまち やなぎはら

検索

E-mail : yanagihara-jiti2365@drive.ocn.ne.jp

お気軽にお立ち寄りください。



企画編集：総務部会広報委員会